

## 変更契約情報

請負人		金子建設(株) 代表取締役 金子 利男
工事名		西流下15号中里1号準幹線(2工区)築造工事
変更前	原 請 負 金 額	48,699,000 円
	原契約締結年月日	平成 17 年 9 月 21 日
	工 期	平成 17 年 9 月 21 日から 平成 18 年 3 月 10 日まで
変更後	変更後請負金額	52,773,000 円 (増)減額 4,074,000 円
	変更契約締結年月日	平成 18 年 3 月 7 日
	工 期	平成 17 年 9 月 21 日から 平成 18 年 3 月 27 日まで
変 更 内 容		<p><b>【補助工区】</b>  当初 167 路線のNo.151-1 マンホール(下流側は推進工法)から上流側No.167-1 マンホールまで開削工法により管路を整備しようとしていたが、試掘の結果に基づいてNo.151-1 立坑位置を変更したことに伴い、その上流の掘削堀山側に民地がかかること、及び既設防火水槽の基礎が予想以上に民地側に張出していたため、開削工法により施工することが困難であることから、No.167-1 マンホール箇所に小型鋼製立坑を築造し、推進工法により施工する。このことにより、推進工法を L=5.50m から L=58.50m に L=53.00m 増工する。また、推進工法の増工に伴い、開削工法を L=289.90m から L=236.80m に L=53.10m 減工する。</p> <p><b>【単独工区】</b>  管きょ工における最上流部の 163・168 路線において、まず設置立会いの結果開削総延長を L=372.70m から L=358.64m に L=14.06m 減工する。  地下水低下工法において、当初 L=180m を計上していたが、埋設されている地下埋設物(水道・ガス供給施設)の状況、地下水位及び土質が砂質土であったことが判明したため、L=178m を増工し L=358m において施工する。</p> <p>上記変更に伴い、工期を平成18年3月10日から平成18年3月27日に変更する。</p>